

# 平成 31 年度令和元年度事業報告書

(事業報告及び附属明細書)

社会福祉法人 山形村社会福祉協議会

## 社会福祉法人 山形村社会福祉協議会 事業報告及び附属明細書

令和元年度（平成31年度）の本法人の事業等は、年次計画に従って執行したので、定款第39条第1項第1号及び第2号に基づき、以下の書類を作成し報告する。

1. 地域福祉・ボランティアセンター係	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-①
2. 総合相談・権利擁護係	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-②
3. 地域生活支援係	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-③
4. 障害者生活・就労支援／地域交流センターすばる	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-④
5. 障害者生活サポートセンターすばる	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-④
6. 障害児通所支援事業所すばる	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-④
7. 障害者地域生活支援事業	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-④
8. 障害者ホームヘルプステーションいちいの里	地域福祉事業部	事業報告及び附属明細書	T-⑤
9. 高齢者ホームヘルプステーションいちいの里	介護保険事業部	事業報告及び附属明細書	K-①
10. デイサービスセンターいちいの里	介護保険事業部	事業報告及び附属明細書	K-②
11. コミュニティハウス建部の里	介護保険事業部	事業報告及び附属明細書	K-③
12. 小規模多機能型居宅介護事業所すばる	介護保険事業部	事業報告及び附属明細書	K-④
13. 居宅介護サポートセンターいちいの里	介護保険事業部	事業報告及び附属明細書	K-⑤
14. 法人運営係	法人運営部	事業報告及び附属明細書	H-①
15. 公益事業／ぽぽねっと企画事業	法人運営部	事業報告及び附属明細書	H-②
16. 地域防災特設事業部	法人運営部併設事業	事業報告及び附属明細書	H-③
17. 長野県共同募金会山形村共同募金委員会	法人運営部関連事業	附属明細書	H-④
18. 日本赤十字社長野県支部山形村分区	法人運営部関連事業	附属明細書	H-⑤

- 1 地域福祉の広報・啓発活動を積極的に展開する
- 2 山形村で生活する様々な方々を支える仕組みを創り、地域福祉サービスの活性化をはかるとともに、内容と質の充実、向上につとめる
- 3 地域福祉の担い手の掘り起こしを行い、ボランティアセンター等の事業の充実をはかる
- 4 生きがいデイサービス利用者を起点とした、集まりたい時に集まれる場所づくり（サロン活動等）を進めます  
※地域生活支援係と連携して進めます
- 5 介護予防生活支援体制整備事業（生活支援コーディネーター）の推進  
地域共生社会の実現を目指した「地域の見守り体制づくり」を村内企業・商店と連携して取り組みます
- 6 地域づくりの先駆的な取り組み推進  
支え合い助け合いの地域を目指した各区単位での取り組みを、先行的に実施し「山形村支え合いモデル」の構築をはかります
- 7 適正な財源確保に向けた取り組み推進  
現状の取り組みや新たな福祉ニーズに対する取り組みに柔軟に対応するため、適正な財源確保に向けた取り組みを今後も進めていきます

項目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■福祉啓発活動の推進	(1)福祉啓発事業の企画・実施(福祉公開講座)	<p>■「令和元年度山形村福祉のつどい」 令和元年12月14日（土）山形村保健福祉センターいちいの里 テーマ「山形村で『いきる』」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シンポジウム「地域で『いきる』」</li> <li>・子どもブース ステージ発表等</li> <li>・復興支援バザー</li> <li>・岩手県物産展</li> <li>・もったいない食堂</li> <li>・川柳募集</li> </ul> <p>テーマ『いきる』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護浴槽見学会</li> <li>・就労支援事業所等製品販売</li> </ul>
項目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■地域福祉活動計画策定への取り組み	(2)福祉活動専門員による取組	<p>(2)-1福祉活動専門員による担当地区の「ポケットプラン作成」</p> <p>■ポケットプランの作成・見直し 令和元年5月17日（地域福祉推進委員会において）</p> <p>【ポケットプラン】 地域の福祉課題を話し合い、その地域に住む方々が互いに協力しあって、課題を解決させていくための身近な福祉活動プラン</p> <p>(2)-2ポケットプランに基づいた地域における実践活動</p> <p>■子どもひろばの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休み／令和元年8月5日～8月9日(5日間) 下竹田公会堂・下大池コミュニティセンターの2か所開催</li> </ul> <p>※延べ参加者数357人(子ども233人・ボランティア124人)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春休み／令和2年3月26日、27日 コロナウイルス拡大防止のため中止</li> </ul> <p>(2)-3地域福祉活動部会による実践活動の推進</p> <p>■上大池夢ふれあい隊による活動 「上大池ふれあいDAY」 10月27日（日）※参加者数74名</p>

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<p>■地域住民・組織等との協働による地域福祉活動の推進</p>	<p>(3)地域住民・組織等との協働による地域福祉活動の推進</p>	<p>■村防災訓練への協力 令和元年9月1日(日)            避難所立ち上げ訓練実施地区 小坂・上竹田            机上訓練(ひなた・HUG)実施地区下大池・上大池・中大池・下竹田            ■災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施/中止            ■村敬老会への開催協力            令和元年9月19日(水) 山形村農業者トレーニングセンター ふるさと大ホール            ■財源確保に向けた取り組み            新事業の財源確保に向けて、村と協議を行なった</p>
<p>■地域福祉団体・機関及び地域福祉活動への助成</p>	<p>(4)地域福祉団体・機関及び地域福祉活動への助成</p>	<p>■地域福祉団体等助成金            山形村遺族会(100,000円)            山形村知的障害者育成会(40,000円)            ■社会福祉協力校助成金            鉢盛中学校(50,000円)            山形小学校(50,000円)            ■指定地域福祉活動支援事業助成金            28団体(589,350円)</p>
<p>■地域福祉活動の担い手づくりへの取り組み</p>	<p>(5)地域福祉活動の担い手づくり</p>	<p>(5)-1 小中学校に対する福祉学習            ・鉢盛中学校/福祉交流活動            令和元年5月16日(木) 1年3組・4組合同 66名            令和元年11月1日(金) 1年4組 33名            令和元年11月8日(金) 1年3組 33名            ・鉢盛中学校/福祉交流事前学習            平成31年4月26日(金) 1学年対象            『福祉』ってなあに??            ・鉢盛中学校/職場体験学習            令和元年7月17日(水)~19日(金) 3日間 2年生1名            ・山形小学校/仕事体験学習            令和元年12月5日(木) 5年生 9名(引率者:保護者2名)</p> <p>(5)-2 介護実習等            ■介護福祉士現場実習            ・松本短期大学            令和元年8月19日(月)~8月21日(水) 1名×3日間            令和元年8月22日(木)~8月26日(月) 1名×3日間            ■社会福祉士現場実習            ・日本総合研究所            令和元年6月14日(金)~7月16日(火) 1名×22日間            ・長野大学            令和元年8月21日(水)~9月16日(月)            令和2年2月21日(金)、25日(火)~2月29日(土)、            令和2年3月3日(火)、5日(木) 1名×24日間            ・松本大学            令和元年7月29日(月)~8月29日(木) 1名×19日間</p> <p>(5)-3 福祉の職場体験事業            ・県社会福祉協議会            令和元年11月6日(水)~11月7日(木) 1名×2日間</p> <p>(5)-4 小学校及び中学校教諭免許状取得希望者に対する介護等の体験事業            ・松本大学            令和元年10月21日(月)~10月25日(金) 1名×5日間</p>

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<b>■ ボランティアセンターの運営</b>	(6)-1 情報提供・広報事業の推進	<b>■ ホームページ、フェイスブック等による地域のボランティア情報等の提供</b>
	(6)-2 ボランティアコーディネート事業の推進	<b>■ ボランティアコーディネート実績</b> 依頼件数 15 件 活動回数 21 回  <b>■ 冬休み書初め教室</b> 令和元年 12 月 28 日 (土) 実施場所：山形村農業者トレーニングセンター めばえの部屋 参加者数：小学生 17 名、中学生 4 名 講師：村内ボランティア 2 名  <b>■ 有償在宅福祉サービス「たのみま処」コーディネート実績</b> ※延べ活動会員数 260 人 依頼件数 8 件 活動件数 130 件 ○主な活動内容 ゴミ出し、家具の移動、お墓の清掃、草取り、畑の片付け、雪かき等  <b>■ フードバンク協力ボランティアコーディネート実績</b> 提供協力者数 11 人+3 団体 提供件数 44 件  <b>■ 学習支援事業コーディネート実績</b> ※延べ活動数 69 回 学習支援協力員登録者数 12 名 登録児童数 8 名 実活動人数 4 名 実活動協力者数 5 名
	(6)-3 調査研究・企画事業の推進	<b>■ ボランティアによる送迎サービスの検討。</b> ・送迎サービス補償の調査 ・送迎ボランティア活動の情報収集。
	(6)-4 ボランティアセンター貸出事業	<b>■ ボランティアセンター備品貸出実績</b> 貸出品目 42 種類 貸出回数 122 回
	(6)-5 活動育成事業の推進	<b>■ ボランティア交流会の開催</b> 令和 2 年 2 月 29 日 (土) デイサービスセンターいちいの里 「活動を見て！聴いて！知ろう！ボランティア交流会」 / 中止  <b>■ ボランティア養成講座の開催 全 5 回講座</b> ・ボランティア身体と健康(座学) 令和 2 年 2 月 18 日(火)：山形村保健福祉センター 研修室 松本市立病院リハビリテーション科作業療法士 2 名 ・ボランティア身体と健康(実践) 令和 2 年 2 月 25 日(火)：農業者トレーニングセンター ふるさと大ホール 松本市立病院リハビリテーション科理学療法士 1 名 ・ボランティア食と健康 全 2 回 / 中止 ・ボランティア特別講座 防災×地域力 / 中止

項目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■ 支え合いによる地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み	(7)生活支援コーディネーター活動事業(村受託事業)	<p>■介護予防・日常生活総合支援事業（生活支援コーディネーター）取り組み実績</p> <p>① 支え合い状況調査『山形村支え合いモデルに向けた取り組み』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上大池地区（上大池地区/豆沢・青木沢付近）、ツツの聞き取り調査 令和2年3月26日(木)</li> <li>・豆沢農家生産組合ミニ集落センターの活用について</li> <li>・常会内の独居世帯について</li> <li>・常会加入状況等について等</li> </ul> <p>②山形村生活支援・介護予防体制推進協議会の開催協力</p> <p>○第1層協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回協議会 令和元年6月10日（月）</li> <li>・第2回協議会 令和元年10月21日（月）</li> </ul> <p>③地域資源の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア講座の開催</li> </ul> <p>④見守り体制整備に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見守り体制事業のネーミングの決定『いちいらしネットワーク』</li> <li>・相談先案内所に向けた取組 相談先一覧の作成</li> <li>・協力企業に置くマスコットの作成</li> </ul> <p>■財源確保に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活支援コーディネーターの活動費用やについて、村と協議を行なった</li> </ul>

項目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■ 地域ふれあい交流事業の推進	(8)-1 高齢者、障害者支援活動	<p>■ふれあいの旅の実施（村内の障害者とその家族を対象に開催） 令和元年9月21日（土）～22日（日）静岡方面の旅 参加者19名（内ボランティア1名、グループホーム職員1名）</p> <p>■いきいきサロン活動実績 ※活動サロン数 19サロン 新規サロン数 2サロン 活動延べ回数 146回 延べ参加者数 1223人</p> <p>■生きがいデイサービスのサロン化推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生きがいデイサービスの参加者の方の生きがいデイ利用後の活動を支援提供していく。（地域生活支援係との共同事業）</li> </ul> <p>お試しサロンの開催。 令和2年1月24日(金) 12時～ 参加者8名 (2月、3月については、中止)</p>
	(8)-2 地域支援活動	<p>■地域ふれあい交流事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上大池：令和元年10月27日（日）「上大池ふれあいDAY」 (74名参加)</li> <li>・下竹田：令和2年1月19日（日）「下竹田ふれあい活動」 (約50人参加)</li> <li>・下大池：令和2年2月2日（日）「区民の集い」 (約70人参加)</li> <li>・小坂：令和2年2月16日（日）「小坂あったかマジックショー」 (約70人参加)</li> </ul> <p>■出前講座／人権学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下大池地区「認知症関係の講座」 令和2年度 社会部(女性部)関係者より依頼あり 包括支援センターと調整「認知症サポーター養成講座」</li> </ul>
	(8)-3 介護者支援活動	<p>■在宅介護者リフレッシュ事業 (介護にあたっている地域の方対象：村共催事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・村地域包括支援センター協議した結果、事業終了。</li> </ul>

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<p>■ 地域ふれあい交流事業の推進</p>	<p>(9)要支援の地域生活者に対する住民による相互支援活動の推進</p>	<p>■有償在宅福祉サービス「たのみま処」事業の推進 ※「ボランティアセンターの運営」項目参照</p>
<p>■ 地域防災特設事業</p>	<p>(10)復興支援活動の実施</p>	<p>■復興支援に関する各種活動</p> <p>①台風19号災害復興支援に関する活動 総参加者数 延べ137名</p> <p>○長野市災害ボランティアセンター 職員スポット派遣 ・令和元年10月28日(月)～11月30日(土) 14日間 派遣者数 計34名</p> <p>○長野市災害ボランティアセンター 松本ブロック職員派遣 ・令和元年11月3日(日)～11月5日(火) 3日間×2名 ・令和元年11月21日(木)～11月23日(土) 3日間×1名</p> <p>○災害ボランティアバスパック/東筑摩郡内社協事業 ・令和元年10月30日(水) 2名 ・令和元年11月5日(火) 1名 ・令和元年11月16日(土) 1名 ・令和元年11月30日(土) 3名</p> <p>○郡内社協災害ボランティアバスパック ・ボランティア参加者数 延べ87名</p> <p>○福祉の集いに於ける「(台風19号災害)復興支援バザー」の利益57,586円を長野県が設置する『令和元年台風第19号災害義援金』として寄付</p> <p>②東日本大震災復興支援に関する活動</p> <p>○福祉のつどいに於ける「岩手県物産展」の利益14,432円を山田町社会福祉協議会に寄付(継続事業)</p> <p>○災害支援ボランティアへの協力 ・ボランティアグループ「東日本大震災山形村からできる支援を考える会」活動への協力</p>

- 1 地域福祉の広報・啓発活動を積極的に展開する
- 2 山形村で生活する様々な方々を支える仕組みを創り、地域福祉サービスの活性化をはかるとともに、内容と質の充実、向上につとめる
- 3 地域の困りごとを「何でも相談」できる取り組みをすすめ、従来の相続等だけでなく地域ニーズに応じたセミナーを開催します
- 4 適正な財源確保に向けた取り組み推進  
現状の取り組みや新たな福祉ニーズに対する取り組みに柔軟に対応するため、適正な財源確保に向けた取り組みを今後も進めていきます

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項												
<b>■援護・激励事業の推進</b>	(11) 戦没者・海外移住物故者慰霊祭の斎行	<b>■令和元年5月9日（木） 神式で斎行 参加者 80人</b> 実施場所：忠魂碑境内												
	(12) 生活福祉資金・助け合い資金貸付事業の実施	<b>■生活福祉資金 相談5件（貸付実績0件） 単位：回</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">相談者数</th> <th style="text-align: center;">来所</th> <th style="text-align: center;">電話</th> <th style="text-align: center;">訪問</th> <th style="text-align: center;">会議他</th> <th style="text-align: center;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">5人</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">47</td> </tr> </tbody> </table>	相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計	5人	9	20	9	9	47
	相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計								
	5人	9	20	9	9	47								
	(13) 日常生活自立支援事業の実施	<b>■日常生活自立支援事業の実施 契約者数 9名 単位：回</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">相談者数</th> <th style="text-align: center;">来所</th> <th style="text-align: center;">電話</th> <th style="text-align: center;">訪問</th> <th style="text-align: center;">会議他</th> <th style="text-align: center;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">17人</td> <td style="text-align: center;">153</td> <td style="text-align: center;">365</td> <td style="text-align: center;">261</td> <td style="text-align: center;">51</td> <td style="text-align: center;">830</td> </tr> </tbody> </table>	相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計	17人	153	365	261	51	830
相談者数	来所	電話	訪問	会議他	合計									
17人	153	365	261	51	830									
(14) まいさぼ出張所の運営	<b>■まいさぼ出張所の運営</b> ・まいさぼ塩尻・東筑への協力 初期相談受付人数(延べ) 5人 長野県生活就労支援センターへの連絡件数 8件 相談場所の提供回数(延べ) 2回 相談への同席回数(延べ) 9回 支援会議への出席 6回													
(15) 相談事業の実施	<b>■心配ごと相談事業（令和元年度で終了）</b> ・行政相談員と心配ごと相談員（民生・児童委員）による相談事業 月1回開催 相談件数 6件（昨年度実績 7件） <b>■福祉なんでも相談室の開設</b> 内容 障害者年金・相続について 個別相談会（予約制で実施） 開催 7回 延べ 15名 <b>■福祉なんでも相談・支援セミナー開催</b> ・令和元年8月27日（火）松本信用金庫 協力 しんきん出前講座『振り込み詐欺等防止勉強会』 19名参加 ・令和元年10月29日（火） 終活の基礎セミナー 20名参加 ・令和2年3月14日（火） 発達障害啓発セミナー 中止 <b>■財源確保に向けた取り組み</b> ・福祉事務所未設置町村による相談事業費の確保に向け、村と協議を行なった													

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■援護・激励 事業の推進	(17) 災害見舞金支給 事業の実施	■災害見舞金支給事業 支給実績 なし
	(18) 地域防災環境整 備事業の推進	■AEDのレンタル配備（継続事業） 上大池・中大池・小坂・下大池・上竹田・下竹田 各地区1基 いちいの里すばる・建部の里 各1基 配備 ■テント、炊飯窯配備（継続事業） 上大池・中大池・小坂・下大池・上竹田・下竹田各地区1セット 社会福祉協議会 2セット 配備

- 1 組織内関連事業所・係との業務調整をし、また行政・民間団体等との協働をはかり、より良い生活支援の仕組み・安定した業務推進体制をつくる
- 2 高齢者等生活支援事業について、利用者等の生きがい感に充たされた暮らしの創造をより促すため、その具体的事業の活性化を図り、介護予防的取り組みの充実をはかる
- 3 生きがいデイサービス利用者を起点とした、地域の居場所づくり  
 生きがいデイサービス利用をしている方から、「もっとみんなで集まって活動したい」と言った希望が出ていることから、「生きがいデイ」と言った事業ではなく、地域でいきいきと暮らすための場づくり（サロン活動等）を進めます  
 ※地域福祉・ボランティアセンター係との協働事業として進めます

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<p>■ 高齢者等生活支援事業（村受託事業）の実施</p>	<p>■ 軽度生活援助事業</p> <p>■ 生きがい活動支援通所事業</p>	<p>■ 軽度生活援助事業（軽易な日常生活援助を訪問事業） 実績なし</p> <p>■ 生きがい活動支援通所事業（閉じこもりがちな高齢者等に対する生きがい活動支援通所事業） ・ 半日コース：単価 2,400 円（200 円） 述べ 398 人 金額 943,200 円（昨年度実績 393 人）</p> <p>■ 生きがいサロンぽぼねっと（お試し） 令和 2 年 1 月 24 日（金） 12 時～ 参加者 8 名</p>

- 1 山形村及びその周辺地域に居住する障害者に、創造的活動や生産活動等の機会を提供し、生きがい・働きがいの創造と自主的積極的な社会参加を促すと共に、併せて憩いの場・交流の機会を提供する。
- 2 障害者の生活支援・就労支援の仕組みをつくるための拠点として設置し、地域ぐるみで支え合い助け合いができる地域環境・風土を創造する取り組みを実践する
- 3 山形村及びその周辺地域の生活支援・就労支援を行うために、必要なサービスについて検討を行う。

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<p>■障害者生活・就労支援／地域交流センターすばる事業の運営</p>	<p>村受託事業（障害者等生活・就労支援事業）の受託運営</p>	<p>■登録利用者人数 10名（10名）  延べ利用回数 849回（1226回）  延べ外出回数 892回（771回）  延べ就労回数 849回（1,206回）  延べ相談・会議回数 31回（73回）  1日平均利用人数 3.5人（5人）  作業工賃月平均 15,206円／月（17,012円）</p> <p>【作業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①山形村  村内トイレ清掃作業（火・金）  エポック館清掃作業（木）  いちいの里入浴券作成</li> <li>②山形村商工会  野菜ボックス箱詰め</li> <li>③株式会社エフ・パッケージ  梱包材製作</li> <li>④長野味エサ販売株式会社  モグ柵（モグラ対策製品）製作</li> <li>⑤株式会社穂高観光食品  漬物箱詰め・箱折り等</li> <li>⑥シュテルン  しおり組み込み</li> <li>⑦デイサービスセンターいちいの里・ コミュニティハウス建部の里  館内清掃</li> <li>⑧興亜化成株式会社  ベンキング作業</li> <li>⑨資源物回収・分別（村内14カ所）  ※ペットボトル・アルミ缶回収・分別  いちいの里、山形小学校、トレーニングセンター役場、B&amp;G プール、ピアやまがた、その他）</li> <li>⑩いちいの里館内自動販売機管理補助  ペットボトル・空き缶ボックスの管理</li> <li>⑪自主製品販売  手芸品、雑巾など</li> <li>⑫その他  地域からの依頼で名刺やパンフレットの作成</li> </ol> <p>【個別メニューの取り組み】  評価シートを使った自己評価</p>

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■障害者生活・就労支援／地域交流センターすばる事業の運営	村受託事業（障害者等生活・就労支援事業）の受託運営	<p>【参加したイベント】</p> <p>H31. 7. 20 松本・塩尻・安曇野・東筑合同障がい者スポーツ大会</p> <p>H31. 11. 15～16 社会福祉施設のアート&amp;クラフト展（作品展示）</p> <p>H30. 12. 14 山形村福祉のつどい（製品販売）</p> <p>【研修会等の参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい福祉サービス従事者新人研修(R1. 5. 10)</li> <li>・強度行動障害事例検討会(R1. 6. 5)</li> <li>・発達障がい診療松本地区連絡会(R1. 7. 8)</li> <li>・松本ブロック事例検討会(R1. 7. 21)</li> </ul>

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■障害者総合支援法・児童福祉法等制度に基づく生活支援サービスの実施	計画相談支援事業の運営	<p>■登録人数 41名（35名）</p> <p>障害者 18名</p> <p>障害児 23名</p> <p>【研修会等への参加】</p> <p>相談支援専門員現任研修（R2. 1/15, 1/16, 2/14, 3/13）</p> <p>塩尻地域ケアマネジメント連絡会（毎月）</p>

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
■障害者総合支援法・児童福祉法等制度に基づく生活支援サービスの実施	放課後等デイサービスの運営	<p>■年間延べ利用者数 1,566人（1,187人）</p> <p>利用登録者数 14名（12名）</p> <p>一日当たり利用者数 6.5人（4.8人）</p> <p>【特設支援メニューの実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動療法の実施 3回</li> <li>・臨床心理士による相談の実施 述べ12件</li> </ul> <p>【研修会等への参加】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達支援管理責任者研修(R1. 9/5, 9/6, 11/26, 11/27, 12/11, 12/12)</li> <li>・塩尻地域放課後等デイサービス連絡会／研修(R1. 6/15)</li> </ul>

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<p>■障害者生活・就労支援 ／地域交流センターすば る事業の運営</p>	<p>■日中一時支援事業の実 施</p> <p>■山形村重度心身障害児 等入浴サービス事業の実 施</p>	<p>■利用実人数 6名 述べ利用時間 4,291 時間</p> <p>■利用実人数 1名 述べ回数 32 回</p>

- 1 山形村及びその周辺地域に居住する障害者に、創造的活動や生産活動等の機会を提供し、生きがい・働きがいの創造と自主的積極的な社会参加を促すと共に、併せて憩いの場・交流の機会を提供する。
- 2 障害者の生活支援・就労支援の仕組みをつくるための拠点として設置し、地域ぐるみで支え合い助け合いができる地域環境・風土を創造する取り組みを実践する
- 3 山形村及びその周辺地域の生活支援・就労支援を行うために、必要なサービスについて検討を行う。

項 目	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項					
<p>■障害者総合支援法・児童福祉法等制度に基づく生活支援サービスの実施</p>	<p>■居宅介護事業の実施</p>	<p>■延べ訪問実績</p> <table border="0"> <tr> <td>元年度延べ訪問回数</td> <td>1,251回（△28）</td> </tr> <tr> <td>30年度延べ訪問回数</td> <td>1,279回</td> </tr> </table>	元年度延べ訪問回数	1,251回（△28）	30年度延べ訪問回数	1,279回	
	元年度延べ訪問回数	1,251回（△28）					
	30年度延べ訪問回数	1,279回					
<p>■移動支援事業の実施</p>	<p>■移動支援</p> <table border="0"> <tr> <td>令和元年度延べ利用時間</td> <td>194.5時間（△155）</td> </tr> <tr> <td>30年度延べ利用時間</td> <td>349.5時間</td> </tr> <tr> <td>令和元年度利用実人数</td> <td>9名</td> </tr> </table>	令和元年度延べ利用時間	194.5時間（△155）	30年度延べ利用時間	349.5時間	令和元年度利用実人数	9名
令和元年度延べ利用時間	194.5時間（△155）						
30年度延べ利用時間	349.5時間						
令和元年度利用実人数	9名						
<p>■行動援護事業の実施</p>	<p>■行動援護</p> <table border="0"> <tr> <td>令和元年度延べ回数</td> <td>124回</td> </tr> </table> <p>■【研修会等の参加】</p> <p>強度行動障がい支援者養成研修 （基礎研修、実践者研修）</p> <p>■振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度から移動支援、行動援護事業をヘルプステーションで実施しています。</li> <li>・事業所を広く知ってもらうため「おこひる通信」を毎月作成し、利用者宅に配布した。記事の内容で会話がひろがり、関係づくりにつながった。</li> </ul>	令和元年度延べ回数	124回				
令和元年度延べ回数	124回						

- 1 指定訪問介護事業、介護予防・日常生活支援総合事業（訪問型）の一層の充実をはかります。
- 2 特定事業所加算Ⅰの算定を継続し、専門性を高めるとともに提供サービスの質の向上をはかります。

事業内容	取り組み業務項目	実績及び具体的な取り組み事項																
<p>■ホームヘルプステーションいちいの里の運営</p> <p>■山形村介護予防・生活支援サービス事業（総合事業）の実施</p> <p>■指定訪問介護事業の実施</p>	<p>■毎日開設</p> <p>■特定事業所加算Ⅰを遵守する</p>	<p>■ 元年度（31年度）事業実績 述べ訪問回数                      （カッコ内は30年度実績） 前年度比</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">介護保険</td> <td style="width: 20%;">3,727回</td> <td style="width: 20%;">(3,276回)</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">451回</td> </tr> <tr> <td>介護予防（総合事業：従前相当）</td> <td>107回</td> <td>(472回)</td> <td style="text-align: right;">△365回</td> </tr> <tr> <td>（総合事業：訪問A型）</td> <td>164回</td> <td>(43回)</td> <td style="text-align: right;">121回</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,998回</td> <td>(3,791回)</td> <td style="text-align: right;">207回</td> </tr> </table> <p>■ 受講した研修                      権利擁護研修                      災害時研修（調理実習）                      福祉職員中堅職員研修                      事例検討会 等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス提供責任者研修は申し込みが前年度に終了しており履修できませんでした。その他、リハビリや認知症についての研修も、開催を確認できず履修できませんでした。</li> </ul> <p>■振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おこひるタイムとして、少しの時間を利用者との交流のため、歌集や口腔ケア等の冊子を作り、信頼関係づくりに努める取り組みを今年度も継続しました。</li> <li>・事業所を広く知っていただくための「おこひる通信」を作成し、利用者宅に配布。今年度より、毎月の定期的な発行をしました。</li> <li>・介護支援専門員への月ごとの報告と、変化がある場合には速やかに報告をしました。</li> <li>・サービス提供責任者からの指示を口頭でなく明文化し伝達することで指示の徹底をはかりました。実施したヘルパーも結果を記録し、指示と実施の見える化に取り組みました。</li> </ul>	介護保険	3,727回	(3,276回)	451回	介護予防（総合事業：従前相当）	107回	(472回)	△365回	（総合事業：訪問A型）	164回	(43回)	121回	合計	3,998回	(3,791回)	207回
介護保険	3,727回	(3,276回)	451回															
介護予防（総合事業：従前相当）	107回	(472回)	△365回															
（総合事業：訪問A型）	164回	(43回)	121回															
合計	3,998回	(3,791回)	207回															

1. 指定通所介護事業、介護予防・日常生活支援事業（通所型）の一層の充実をはかります。  
山形村の介護を支える事業所として、重度者を積極的に受け入れると共に、専門性を高め信頼される事業所を目指します。
2. 軽度者の受け入れについて、幅広く対応できるよう、介護予防・日常生活支援事業の提供時間の見直しをはかります。
3. デイサービスセンターいちいの里において、障害福祉サービスの生活介護を共生型サービスとして開始します。

事業内容	取り組み業務項目	実績及び具体的な取り組み事項															
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ デイサービスセンターいちいの里の運営</li> <li>■ 山形村介護予防・生活支援サービス事業（総合事業）の実施</li> <li>■ 指定通所介護事業の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 専門性を高める</li> <li>■ お試し利用事業の実施</li> <li>■ 柔軟な受け入れ対応</li> <li>■ サービスの一層の充実を図る</li> <li>■ 共生型サービス開始へ向けた取り組み</li> </ul>	<p>■元年度（31年度）実績 延べ利用人数（カッコ内は30年度実績） 前年度比</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">介護保険</td> <td style="width: 60%;">8,579人（8,281人）</td> <td style="width: 25%;">298人</td> </tr> <tr> <td>介護予防（総合事業）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>従前相当</td> <td>1,137人（698人）</td> <td>439人</td> </tr> <tr> <td>通所A型</td> <td>0人（142人）</td> <td>△142人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,716人（9,121人）</td> <td>595人</td> </tr> </table> <p>■受講した研修 認知症介護実践者研修 R1/8/21～10/16 チームリーダー研修 R1/12/5～12/6 徘徊高齢者の見守り事業について R2/2/5 ・介護技術向上に向けての研修は、開催の確認ができず履修できませんでした。</p> <p>■お試し利用の実施 お試し利用15名実施し、13名契約</p> <p>■振り返り ・柔軟な受け入れを心掛けました。 利用者の体調に合わせて利用時間を設定（短時間利用） ・総合事業の日曜日利用を開始しました。 ・総合事業（従前相当）のサービス提供時間について、半日のみを一日の選択とし、多くの利用者が移行し、新規の利用者増にもつながりました。 ・認知症加算、中重度加算、サービス提供体制加算は前年度同様、算定ができました。 （認知症介護実践者研修履修、介護福祉士資格取得） ・サービスの一層の充実を図るため、外出・教室の実施やボランティアの受入を行いました。 ・共生型サービス開始に向けては、制度の概要の確認等、準備に留まりました。 ・昨年度に比べると利用人数が増加しましたが、介護度が上がると在宅が難しくなり施設入所につながってしまうため、自立支援に力を入れ、現状を保てるように支援していかなければいけないと考えます。</p>	介護保険	8,579人（8,281人）	298人	介護予防（総合事業）			従前相当	1,137人（698人）	439人	通所A型	0人（142人）	△142人	合計	9,716人（9,121人）	595人
介護保険	8,579人（8,281人）	298人															
介護予防（総合事業）																	
従前相当	1,137人（698人）	439人															
通所A型	0人（142人）	△142人															
合計	9,716人（9,121人）	595人															

1. 指定地域密着型サービス事業／認知症対応型通所介護事業、介護予防認知症対応型通所事業の一層の充実をはかります。  
 認知症介護の研修履修と、事例検討会の実施により、家庭的な施設環境・生活空間の中での専門的な個別ケアの実践を推進します。
2. 地域密着型事業として、地域への事業の周知をはかると共に、ボランティアを積極的に受け入れ、サービスに社会性を持たせます。

事業内容	取り組み業務項目	実績及び具体的な取り組み事項									
<p>■コミュニティハウス建部の里の運営</p> <p>■認知症対応型通所介護事業の実施</p> <p>■介護予防認知症対応型通所介護事業の実施</p>	<p>■月～水・金土 開設</p> <p>■サービス提供時間 8～9時間を選択し運営</p> <p>■柔軟な受け入れ対応</p> <p>■お試し利用事業の実施</p>	<p>■令和元年度（31年度）事業実績                      述べ利用人数（カッコ内は30年度実績）</p> <table border="0"> <tr> <td>介護保険</td> <td>1,697人</td> <td>(2,163人)</td> </tr> <tr> <td>介護予防</td> <td>0人</td> <td>(0人)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,697人</td> <td>(2,163人)</td> </tr> </table> <p>*前年度比 △466人</p> <p>■運営推進会議                      1回／6ヶ月 合計2回実施 R1/6/26                      R1/12/11</p> <p>■受講した研修                      松本ブロック研修 R1/7/21                      認知症高齢者虐待防止研修 R1/9/11</p> <p>■振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の都合に合わせて、受け入れの時間帯、受入日等の柔軟な対応ができました。</li> <li>・介護保険適応外通所サービスの受け入れを行ないました。                      年間延べ利用人数：67人（一定の条件を満たした方）                      3,000円（利用料） 750円（食事） 500円（入浴）</li> <li>・季節を感じられる行事の実施、花見は、お弁当作りをし、自分の弁当箱におかずを詰め出かけました。女性利用者は若い頃を懐かしみ話も弾んで好評でした。</li> <li>・信州花フェスタ・バラ園散策はボランティアさんを募り、大勢で出掛けました。</li> <li>・楽しみにしている外食には5回出掛けました。</li> <li>・建部神社の祭りに、もてなし料理を実施、赤飯やご馳走を作り宴会を行い喜んでいただきました。</li> <li>・桜餅、柏もちなど季節のおやつ作り、畑作りでは採れた野菜で昼食作りを行うことができました。サツマイモ、ジャガイモは豊作で、おやつ作りに豊富に使うことができました。</li> <li>・お試し利用を4回実施し、その後の利用に繋がりました。</li> <li>・建部だよりを毎月発行し、利用者のご家族、居宅介護事業所に配布しました。定員の空き情報をお伝えしました。</li> <li>・ホームページの公開を毎月更新し、建部の里の様子を発信してきました。</li> <li>・帰宅願望の強い利用者の個別検討会を行い、ケアの方法を学びながら実践したところ、職員のスキルが少しずつ上がり、利用者の帰宅願望が減り、落ち着いて過ごせるようになりました。</li> <li>・利用者とそのご家族へのアンケートの実施は行えませんでした。趣味や興味のあることをご本人やご家族から聞き取り、自由時間に提供し、読書や、編み物、庭仕事など実施しています。アンケートは進めたいと思います。</li> <li>・雨漏り修理を行い、環境を整備しました。</li> </ul>	介護保険	1,697人	(2,163人)	介護予防	0人	(0人)	合計	1,697人	(2,163人)
介護保険	1,697人	(2,163人)									
介護予防	0人	(0人)									
合計	1,697人	(2,163人)									

- 指定地域密着型サービス事業／小規模多機能型居宅介護事業・介護予防小規模多機能型居宅介護事業の一層の充実をはかります。  
多様化するニーズに柔軟に対応できるよう、安定的なサービス運営を満たす人員体制を作り、利用者の積極的な受け入れと質の高いサービス提供を実践します。
- 加算算定について、より高いものへの見直しをはかります。
- 地域密着型事業所として、地域への事業内容の周知をはかります。

事業内容	取り組み業務項目	実績及び具体的な取り組み事項																											
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 小規模多機能型居宅介護事業所すばるの運営</li> <li>■ 指定地域密着型サービス事業／小規模多機能型居宅介護事業の実施</li> <li>■ 指定地域密着型サービス事業／介護予防小規模多機能型居宅介護事業の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 加算の見直し                             <ul style="list-style-type: none"> <li>サービス体制加算1の算定</li> <li>訪問体制強化加算の算定</li> </ul> </li> <li>■ 安定的なサービス運営を満たす人員体制を構築し、利用者の積極的な受入と質の高いサービス提供を実践する</li> <li>■ 地域密着型事業所として、地域への事業内容の周知をはかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 令和元年度（31年度）事業実績                             <table border="0"> <tr> <td>月平均登録人数</td> <td>（カッコ内は30年度実績）</td> <td>前年度比</td> </tr> <tr> <td>介護保険</td> <td>21.0人（17.6人）</td> <td>2.4人</td> </tr> <tr> <td>サービス別利用者人数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>延べ通い人数</td> <td>4,289人（3,778人）</td> <td>511人</td> </tr> <tr> <td>延べ訪問回</td> <td>6,767回（5,502回）</td> <td>1,265回</td> </tr> <tr> <td>延べ宿泊人数</td> <td>437人（395人）</td> <td>42人</td> </tr> <tr> <td>宿泊利用日</td> <td>192日（177日）</td> <td>15日</td> </tr> <tr> <td>短期利用延べ人数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>介護保険（介護予防含む）</td> <td>45人（57人）</td> <td>△12人</td> </tr> </table> <p>*登録定員（25人）の充足率により受け入れ人数が変動する為、登録利用者が増えると受け入れ枠が減少。登録者の泊りがある日のみ対応。</p> </li> <li>■ 運営推進会議 1回／2ヶ月 合計6回実施 R1/5/23・7/25・9/26・11/21・R2/1/23 *R2/3/19（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とし、活動状況報告書及び事業所評価について書面のみで実施）</li> <li>■ 受講した研修                             <ul style="list-style-type: none"> <li>介護支援専門員更新研修 R1/6/5～7 7/3～5 8/28～30</li> <li>社会福祉施設における感染症・食中毒対策及び防災研修 R1/9/27</li> <li>転倒防止について（居宅勉強会） R1/10/25</li> <li>高齢者の摂食嚥下障害について（福祉事業所連絡会） R1/11/21</li> <li>徘徊高齢者の見守り事業について（地域ケア会議） R2/2/5</li> <li>成年後見制度について（福祉事業所連絡会） R2/2/21</li> </ul> </li> <li>*新型コロナウイルス感染拡大防止のため不参加となった研修                             <ul style="list-style-type: none"> <li>防災研修（松本ブロック） R2/3/8</li> <li>共生社会について（松本ブロック） R2/3/22</li> </ul> </li> <li>■ 加算の変更                             <ul style="list-style-type: none"> <li>介護職員の全体に占める介護福祉士の割合が50%以上となり、サービス提供加算Ⅱ（350単位／月）を加算Ⅰ（640単位／月）に変更し算定をしました。</li> <li>訪問担当常勤専従を2名以上の配置。月延べ訪問200回以上実施する事で、新たに訪問体制強化加算（1000単位／月）の算定をしました。</li> </ul> </li> <li>■ 振り返り                             <ul style="list-style-type: none"> <li>定期的に行う会議によって、利用者及びその家族の情報が共有され状況にあった支援ができました。</li> <li>定期的に行う危険予知訓練によって、事故防止の軽減に繋がりました。</li> <li>すばるタイムスの発行を7回行い、運営推進委員会の方に渡すことで事業内容の周知にも繋がりました。（推進委員の見直しは見送りました）</li> </ul> </li> </ul>	月平均登録人数	（カッコ内は30年度実績）	前年度比	介護保険	21.0人（17.6人）	2.4人	サービス別利用者人数			延べ通い人数	4,289人（3,778人）	511人	延べ訪問回	6,767回（5,502回）	1,265回	延べ宿泊人数	437人（395人）	42人	宿泊利用日	192日（177日）	15日	短期利用延べ人数			介護保険（介護予防含む）	45人（57人）	△12人
月平均登録人数	（カッコ内は30年度実績）	前年度比																											
介護保険	21.0人（17.6人）	2.4人																											
サービス別利用者人数																													
延べ通い人数	4,289人（3,778人）	511人																											
延べ訪問回	6,767回（5,502回）	1,265回																											
延べ宿泊人数	437人（395人）	42人																											
宿泊利用日	192日（177日）	15日																											
短期利用延べ人数																													
介護保険（介護予防含む）	45人（57人）	△12人																											

1. 指定居宅介護支援事業の一層の充実をはかります。  
 特定事業所加算Ⅱの算定を継続できるよう、要件を満たす体制を引き続き整えます。
2. 山形村予防支援ケアマネジメントを積極的に受託します。
3. 地域の身近な事業所として選ばれるよう、介護者への働きかけ、他機関との連携に努めます。

事業内容	取り組み業務項目	実績及び具体的な取り組み事項																																		
<p>■ 居宅介護サポートセンターいちいの里の運営</p> <p>■ 指定居宅介護支援事業の実施</p> <p>■ 指定介護予防支援業務の一部委託事業の受託実施</p>	<p>■ 24時間365日の相談対応</p> <p>■ 特定事業所加算Ⅱ算定のための運営基準の遵守</p>	<p>■ 令和元年度（31年度）事業実績</p> <table border="1" data-bbox="730 584 1476 696"> <thead> <tr> <th></th> <th>本年度実績</th> <th>前年度実績</th> <th>前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護保険</td> <td>1,176人</td> <td>(1,161人)</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>介護予防</td> <td>511人</td> <td>(468人)</td> <td>43人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,687人</td> <td>(1,629人)</td> <td>58人</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ 受講した研修</p> <table border="1" data-bbox="678 770 1353 904"> <thead> <tr> <th>研修名</th> <th>日数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主任介護支援専門員更新研修</td> <td>8日間</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>実習指導者養成研修</td> <td>1日間</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>介護支援専門員更新研修</td> <td>15日間</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>9日間</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>認知症介護実践者研修</td> <td>5日間</td> <td>1名</td> </tr> </tbody> </table> <p>ケアマネジメント関係（長野県介護支援専門員協会研修含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>成年後見研修</li> <li>松本圏域介護保険事業者研修</li> <li>災害支援研修会</li> <li>施設見学会</li> <li>高齢者の運転、運転免許証についての学習会</li> <li>福祉職員研修（リーダー過程）</li> <li>介護事故に関する研修</li> <li>徘徊高齢者の施策研修</li> <li>フレイル対策について</li> <li>在宅訪問や居宅療養管理指導についての研修</li> </ul> <p>■ 振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特定事業所加算Ⅱの算定のための運営基準の遵守                      介護支援専門員個人がケアマネジメントの技術における自己の目標を設定し研修計画をたて、実践することでスキルアップができました。また自分の学びを復命書や会議で報告することで事業所全体のスキルアップも図れました。                      週1回の定例会議で情報の共有を行うことで事例検討をすることができました。その際、支援が難しいケースについて検討後に地域包括への相談や情報の共有もできました。                      介護支援専門員の試験が台風の影響で日程変更され受け入れはありませんでしたが引き続き体制の維持ができました。                      他法人が運営する事業者との勉強会を計画し開催することができました。</li> <li>・ 地域住民の身近な存在になる。                      月1回の民生委員の定例会議に出席し、地域の状況把握ができました。また、担当の民生委員と利用者の情報を共有し、支援につなげることができました。                      パンフレットの作成、配布ができなかったので継続して進めていきたいと思えます。</li> <li>・ 介護教室の実施（1回実施）                      介護についての意見交換会（4名参加）                      参加者が減少しています。介護者が興味を持つもの、開催方法、時期などの検討をしていきたいと思えます。</li> <li>・ 要支援者、事業対象者の積極的な受け入れをし、要介護状態になっても継続して支援することができました。                      （新規14名、要介護への移行7名）</li> </ul>		本年度実績	前年度実績	前年度比	介護保険	1,176人	(1,161人)	15人	介護予防	511人	(468人)	43人	合計	1,687人	(1,629人)	58人	研修名	日数	人数	主任介護支援専門員更新研修	8日間	1名	実習指導者養成研修	1日間	1名	介護支援専門員更新研修	15日間	1名		9日間	1名	認知症介護実践者研修	5日間	1名
	本年度実績	前年度実績	前年度比																																	
介護保険	1,176人	(1,161人)	15人																																	
介護予防	511人	(468人)	43人																																	
合計	1,687人	(1,629人)	58人																																	
研修名	日数	人数																																		
主任介護支援専門員更新研修	8日間	1名																																		
実習指導者養成研修	1日間	1名																																		
介護支援専門員更新研修	15日間	1名																																		
	9日間	1名																																		
認知症介護実践者研修	5日間	1名																																		



■組織統治の強化

■職員の異動

年 月	正規職員	嘱託職員	登録職員
平成 31 年 4 月 1 日	33 名 (休職 1 名)	9 名	23 名
令和元年 5 月 31 日			△1 名 (退職)
令和元年 6 月 1 日			1 名 (新任)
令和元年 7 月 31 日	△1 名 (退職)		
令和元年 8 月 1 日		1 名 (登用)	△1 名 (登用)
令和元年 9 月 1 日			1 名 (新任)
令和元年 10 月 21 日			1 名 (新任)
令和元年 10 月 31 日			△1 名 (退職)
令和元年 11 月 5 日			1 名 (新任)
令和元年 11 月 6 日			1 名 (新任)
令和元年 12 月 1 日			1 名 (新任)
令和 2 年 1 月 1 日			1 名 (新任)
令和 2 年 3 月 1 日			1 名 (新任)
令和 2 年 3 月 31 日	△1 名 (退職) △1 名 (定年退職)	△2 名 (登録へ) △2 名 (正規へ)	△2 名 (退職) △1 名 (登用)
令和 2 年 4 月 1 日	2 名 (新任) 2 名 (登用)	1 名 (登用) 1 名 (正規から)	2 名 (嘱託から)
令和 2 年 4 月 1 日	34 名 (内休職 2 名)	8 名	27 名

■役職員研修等の企画・実施

【職員研修会】

- 市町村社協経理研修 1 名 6/20 長野県総合教育センター
- 認知症介護実践者研修(第 3 期) 1 名  
8/21～10/16 6 日間塩尻総合文化センター
- 強度行動障がい支援者養成研修(基礎研修) 1 名  
8/22,8/23 松本市勤労者福祉センター
- 長野県児童発達支援管理者研修対応相談支援初任者研修 1 名  
9/5, 9/6 浅間温泉文化センター
- 長野県児童発達支援管理責任者基礎研修 1 名  
11/26～12/12 4 日間 浅間温泉文化センター
- 介護支援専門員更新研修 1 名  
6/5～11/15 15 日間 浅間温泉文化センター
- 介護支援専門員 専門研修課程 I 2 名  
6/5～8/30 9 日間 浅間温泉文化センター
- 介護支援専門員更新研修 1 名 5/15～7/26 8 日間  
松本市勤労者福祉センター・浅間温泉文化センター
- 主任介護支援専門員研修(第 2 期) 1 名  
9/25～12/26 8 日間 浅間温泉文化センター
- 強度行動障がい支援者養成研修(実践研修) 1 名  
10/17, 18 松本市勤労者福祉センター
- 福祉職員生涯研修 新任職員課程(種別共通) 1 名  
10/17, 18, 11/15 浅間温泉みやま荘
- 市町村社協事務局・次長等研修協議会 2 名  
11/7, 8 諏訪市 ホテル鷺の湯

<p>■組織統治の強化</p>	<p>■役職員研修等の企画・実施</p>	<p>【職員研修会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■福祉職員生涯研修 中堅職員課程(種別共通) 2名 12/19,20 浅間温泉文化センター</li> <li>■福祉職員生涯研修 チームリーダー課程(種別共通) 2名 12/5,6 浅間温泉みやま荘</li> <li>■中信地区労務管理改善リーダー研修 11/13 長野県松本合同庁舎 502号会議室 1名</li> <li>■認知症介護実践者研修(第6期) 1/7・8、2/5・6・7、3/4 塩尻市総合文化センター 1名</li> <li>■長野県障がい者相談支援従事者現任研修 1/15・16 浅間温泉文化センター 1名</li> <li>■介護サービス経営研究会 2/15・16 御代田町社会福祉協議会 6名</li> </ul>
-----------------	----------------------	---

(2) 庶務関係	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<p>■組織活動の推進</p>	<p>■評議員会の開催</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■第1回 令和元年6月28日 事業・会計決算 補正予算 理事の選任</li> <li>■第2回 令和元年12月16日 理事の選任、普通会员会費の見直し</li> <li>■第1回 令和2年3月30日(みなし議決(理事会議決省略)) 会員規則の一部改定 事業計画、会計予算 評議員現員数 20名</li> </ul>
	<p>■理事会の開催</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■第1回 令和元年6月13日 事業・会計決算 補正予算 役員(理事・監事)選任候補者の推薦書提出 他</li> <li>■第2回 令和元年6月28日 会長・副会長・常務理事の選定</li> <li>■第3回 令和元年9月19日 コミュニティハウス建部の里設置運営規定の一部改定 社協会員組織の見直し 中期事業経営計画の策定 地域福祉事業今後の取り組み 令和元年度福祉のつどいの開催 評議員の補欠選任候補者の推薦</li> <li>■第4回 令和元11月29日 障害児通所支援事業所すばるの運営に関する規程の一部改定 役職員業務別作業部会報告と課題検討 会員組織の見直し、 山形村福祉のつどいの開催 福祉関係被表彰者の証衡</li> </ul>

<p>■組織活動の推進</p>	<p>■理事会の開催</p>	<p>■第5回 令和元年12月23日</p> <p>普通会員会費の見直し</p> <p>中期事業経営計画案の策定</p> <p>令和元年度特別会員会費の取りまとめと新規会員募集</p> <p>■第1回 令和2年3月17日 (みなし議決(評議員会議決省略))</p> <p>会員規則の一部改定</p> <p>デイサービスセンターいちいの里指定通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業(通所型サービス)運営規程の一部改定</p> <p>事業計画、会計予算、評議員の選任</p> <p>理事現員数 10名</p>
	<p>■監査会の開催</p>	<p>■定例監査会 令和元年5月25日</p> <p>平成30年度事業・会計決算書類の監査</p> <p>■定例監査会 令和元年11月19日</p> <p>令和元年度(平成31年度)中間事業・中間会計決算書類の監査</p> <p>■定例監査会 令和2年6月8日</p> <p>令和元年度(平成31年度)事業報告・会計決算書類の監査</p> <p>監事現員数 2名</p>
	<p>■評議員選任・解任委員会</p>	<p>■令和元年5月25日 評議員6名の追加選任</p> <p>■令和元年12月11日 評議員4名の追加選任</p> <p>■令和2年3月17日 評議員2名の追加選任</p> <p>評議員選任・解任委員会委員現員数 4名</p>

<p>■業務運営体制の基盤整備</p>	<p>■諸例規整備</p>	<p>■コミュニティハウス建部の里の設置及び運営に関する規程の一部改定 (令和元年9月1日施行)</p> <p>■障害児通所支援事業所すばる運営の規程の一部改定 (令和2年4月1日施行)</p> <p>■社会福祉法人山形村社会福祉協議会/会員規則の一部改定 (令和2年4月1日施行)</p> <p>■デイサービスセンターいちいの里指定通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業(通所型サービス)運営規程の一部改定 (令和2年4月1日施行)</p>
<p>■会員組織の普及・管理</p>		<p>■普通会員 1,873 世帯 / 2,809,500 円 (1890 世帯 / 2,835,000 円)</p> <p>■特別会員 30 件 / 46 口 / 460,000 円 (30 件 / 42 口 / 420,000 円)</p> <p>■賛助会員 52 人 / 56 口 / 168,000 円 (52 人 / 58 口 / 174,000 円)</p> <p>( ) 内平成30年度実績</p>
<p>■広報活動の推進</p>		<p>■社協広報まほろば編集部会 まほろば84号～87号の発行(3ヶ月ごと)</p> <p>■ホームページまほねっと運用管理部会 運営委員会開催 2回 <a href="http://poponet-yamagata.or.jp">http://poponet-yamagata.or.jp</a></p>

(3) 財務関係	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<p>■会計業務体制の強化</p> <p>■財産管理の明確化</p>		<p>■資金収支予算・流動資産流動負債予測表(令和元年度版)策定</p> <p>■介護保険事業別総括運営分析資料(令和元年度版)策定</p>

(4) 事業部門総括業務関係	取り組み業務項目	具体的な取り組み事項
<p>■各事業部門総括業務</p>	<p>■介護保険事業部</p> <p>■地域福祉事業部</p>	<p>■介護保険事業関係の経理/目標形成管理</p> <p>■第7期介護保険事業の取り組み開始 (平成30年度から平成32年度)</p> <p>■地域福祉事業関係の経理/目標形成管理</p>

<p>公益事業部/事業報告及び附属明細書 H-② 令和元年度(平成31年度)</p>		
<p>■まほねっと企画の管理・運営</p>		<p>■まほねっと運営委員会議 「テーマ 事業・活動の見直し」</p> <p>■部会並びにプロジェクトにおいて活動・事業検討</p>

地域防災特設事業部／事業報告及び附属明細書

H-③ 令和元年度（平成31年度）

<p>■防災体制の整備</p>	<p>■防災訓練</p>	<p>■被災地 長野市北部</p> <p>■スタッフ派遣</p> <p>*松本ブロック社協定による派遣                  実施回数 6回 派遣延べ人数 9人</p> <p>*県社協定によるスポット派遣                  実施回数 14回 派遣延べ人数 34人</p> <p>■ボランティアバスパック</p> <p>*同行スタッフを含む。*（ ）は村内参加者</p> <p>10月30日(第1回) 10名(7名)                  11月 5日(第2回) 27名(12名)                  11月16日(第3回) 12名(10名)                  11月17日(第4回) 13名(5名)                  11月30日(第5回) 30名(6名)</p>
-----------------	--------------	---

長野県共同募金会山形村共同募金委員会

H-④

令和元年度（平成31年度）

<p>■赤い羽根・歳末助け合い 共同募金運動の推進</p>		<p>■山形村共同募金委員会／事務局運営</p> <p>令和元年第1回運営委員会 令和元年6月13日                  平成30年度事業報告・収支決算                  令和元年度・平成31年度事業計画・収支予算                  令和元年度第1回助成金審査委員会 令和元年5月29日                  長野県共同募金／地域配分金に係る助成金の審査</p> <p>■赤い羽根・歳末助け合い共同募金運動の実施</p> <p>10月1日～10月31日実施                  令和元年度実績 1,909,226円                  （平成30年度実績 1,892,511円）</p>
-----------------------------------	--	--

## ■日本赤十字社の活動の推進

## ■日本赤十字社長野県支部山形村分区／事務所運営

令和元年第1回運営委員会（令和元年6月28日）

平成30年度収支決算

令和元年度・平成31年度事業計画・収支予算

奉仕団の活動と団員の増員

## ■日本赤十字社の活動資金の募集運動の実施

5月1日～5月31日実施

令和元年度実績 1,272,600円

（平成30年度実績 1,294,350円）

## ■山形村赤十字奉仕団の育成・活動支援

奉仕団員増員協力

上大池 1名増員 平成31年4月1日

中大池 1名増員 令和元年5月1日

下竹田 1名増員 令和元年7月1日

下大池 1名増員 令和2年2月8日

上竹田 1名増員 令和2年2月8日

小坂 2名増員 令和2年2月8日

上竹田 1名増員 令和2年2月26日

## ①研修旅行の実施 令和元年6月23日

龍岡城五稜郭跡めぐり 参加者32名

## ②山形村総合防災訓練協力 令和元年9月1日

避難所体験ゲーム「ひなた」下大池区・下竹田区・上大池区

## ③炊き出し訓練（炊き出し名人） 令和元年10月26日

講師 浅田修吉氏（レストランどんぐり・松本市炊き出しみらい）

参加者42名

（協力/山形村食生活改善推進協議会・山形村農村生活マイスター）

## ④炊き出し講習会（子ども会育成会） 令和元年12月1日

参加者15名

## ⑤災害時の高齢者生活支援講習会 令和2年2月8日

講師 奥原ます子氏（県支部/指導員）

参加者52名

## ★日本赤十字社本社感謝状（業務功労）

山形村赤十字奉仕団

## ★日本赤十字社長野県支部長による特別表彰

山形村分区